

## 世界健康安全保障イニシアティブ（GHSI）閣僚級会合概要

平成 29 年 2 月 24 日 於 ベルギー（ブリュッセル）

平成 29 年 2 月 24 日に開催された世界健康安全保障イニシアティブ（Global Health Security Initiative, GHSI）閣僚級会合の概要は次のとおり。参加は、日本、カナダ、米国、英国、フランス、ドイツ、メキシコ、イタリア、欧州委員会（EC）、オブザーバーとして世界保健機関（WHO）。

### 【会議概要】

今回の第 17 回 GHSI 閣僚級会合は、EC の主催によりブリュッセルで開催された。ゲストスピーカーであるユーロポールのウィル・ファン・ヘーメルト副長官より、テロ対応における保健セクターとセキュリティセクターの連携の重要性に関する基調講演が行われた後、パリ及びブリュッセルにおいて爆弾・銃及び炭疽菌によるテロが発生したとの仮想シナリオに基づき、多セクターによる連携した対応等について議論を行った。また、WHO 健康危機プログラム責任者であるピーター・サラマ博士から、プログラムの状況等を聴取し、感染症パンデミック等に対する GHSI と WHO との連携等について意見交換を行った。その他、実務者会合である世界健康安全保障行動グループ（GHSAG）からの活動報告が行われた。最後に、健康危機に対して、セキュリティセクターとの連携した取組みを強めていく旨、また、WHO 健康危機管理プログラムと協働していく旨等を盛り込んだ共同声明の採択が行われた。

### 【各国代表】

EC: ヴィテニス・アンドリュカイティス保健・食品安全担当委員

ドイツ: ヘルマン・グレーエ保健大臣

英国: ニコラ・ブラックウッド公衆衛生・技術革新担当政務次官 [ジェレミー・ハント保健大臣の代理]

カナダ: シディカ・ミサニ公衆衛生庁長官 [ジェーン・フィルポット保健大臣の代理]

フランス: ブノア・バレ保健総局長 [マリソル・トゥレーヌ社会問題・保健大臣の代理]

イタリア: フランチェスコ・マラグリーノ感染症部門長 [ベアトリーチェ・ロレンツィン保健大臣の代理]

日本: 山本尚子厚生労働省大臣官房審議官（国際保健医療展開担当） [塩崎恭久厚生労働大臣の代理]

メキシコ: パブロ・クリ予防・保健増進担当次官 [ホセ・ラモン・ナロ・ロブレス保健長官の代理]

米国: ジョージ・コーチ健康危機管理担当次官補 [トム・プライス保健福祉長官の代理]  
（オブザーバー）WHO: ピーターサラマ博士（WHO 健康危機プログラム責任者）

### 【今後の予定】

来年の閣僚級会合は、英国の主催によって開催される。